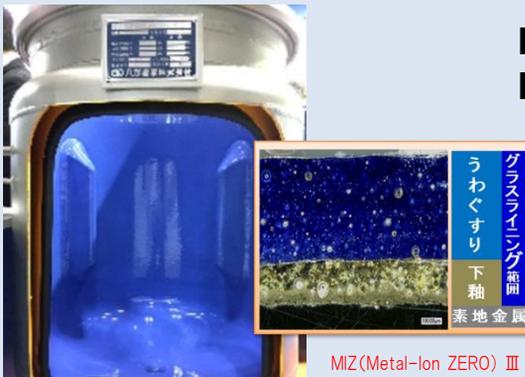


支援事例

CNFを用いた新規グラスライニング技術開発・製品化

概要

- CNFを活用した新たなグラスライニング(※)技術を確立し、グラスライニング機器へ使用。
- CNF添加によりガラスからの金属イオン溶出量を低減する新たな処方でのライニングが可能になった。



- 製品:MIZ(Metal-Ion ZERO) III
- 作業性の観点から製造工程で添加していた薬剤が、最終製品の性能に影響を与えることがあった。CNF添加により不要となり、金属イオン溶出低減と生産性向上を両立させることが可能となった。

(※)腐食環境等から金属を保護するために金属の表面にガラスを焼き付けた複合材料。金属表面に金属と一体化したガラス層を構築することにより、機械的強度を損なうことなく高耐食性をも兼ね備える重防食技術

連携体

- ・ CNF原料メーカー:第一工業製薬(株) @京都
- ・ 技術開発支援:(地独)京都市産業技術研究所
- ・ 分析支援:九州産業大学 総合機器センター

支援内容

- ・ 製造プロセス観察に基づくCNF活用アドバイス
- ・ CNF原料メーカーとのマッチング
- ・ 連携体組成支援



- MIZ(Metal-Ion ZERO) III 2020年5月より納入開始
- 第一工業製薬(株)による他製品への活用に最適なCNF開発の継続